

## AXIS Camera Station Webクライアント

ユーザーマニュアル

# AXIS Camera Station Webクライアント

## Webクライアントについて

### Webクライアントについて

Webクライアントを使用すると、WebブラウザでAXIS Camera Station ProとAXIS Camera Station Edgeの録画やライブビデオにアクセスできます。AXIS Camera Station Pro Webクライアント (AXIS Camera Station Proのみ) を使用してプライベートネットワークのシステムにアクセスするか、AXIS Camera Station Cloud Webクライアントを使用して場所を問わずにシステムにアクセスするかを選択します。

	AXIS Camera Station Cloud Webクライアント	AXIS Camera Station Pro Webクライアント
<b>事例</b>	組織のオペレーターや管理者が、インターネット上のどこからでも組織内の任意のシステムのライブビデオや録画ビデオを表示できるようにします。	AXIS Camera Stationユーザーが、プライベートネットワーク上のシステムのライブビデオや録画ビデオを表示できるようにします。
<b>設定</b>	一般的に、ネットワーク設定は必要ありません。ただし、Axisのサービスには1組織あたり毎月300 GBの中継データが含まれています。使用量がデータ制限を超える場合は、ピアツーピアのビデオ転送をサポートするようにネットワークを設定することをお勧めします。	適切なネットワーク設定を使用すると、AXIS Camera Station Pro Webクライアントを使用してインターネット経由でサーバーにアクセスできます。
<b>ユーザー管理</b>	My Systemsの [User management (ユーザー管理)] で設定された権限を持つMy Axisユーザー。すべてのユーザーは同じ組織内のすべてのシステムにアクセスできます。	AXIS Camera Stationシステムで設定された同じ権限を持つ同じWindowsユーザーとグループ。
<b>更新</b>	WebサーバーはAxisクラウドサーバーで実行され、常に最新の更新が適用されて最新の機能を備えています。	WebサーバーはメインのAXIS Camera Station録画サーバーと同じサーバーで実行されます。AXIS Camera Station Proの各新バージョンには、Webクライアントの更新も含まれています。

### クライアントシステムの推奨事項

ブラウザ - Chrome™バージョン56以降、Edge™バージョン79以降、Safari®バージョン11以降

CPU - Intel Core i5

RAM - 4 GB

グラフィックスカード - 256 MBのオンボードビデオメモリ

グラフィックカードドライバー - 常に最新のバージョンを使用する

ネットワーク - 100 Mbps

インターネットアクセス - AXIS Camera Station Cloud Webクライアントに必要 - 100 Mbps

エクスポートされたビデオ用のファイルプレーヤー - サポートされるWebブラウザとVLC

# AXIS Camera Station Webクライアント

## システムへのアクセス

---

### システムへのアクセス

システムへのアクセス方法は、プライベートネットワーク上のサーバーに**AXIS Camera Station Pro Webクライアント**で接続するか、**AXIS Camera Station Cloud Webクライアント**を使ってクラウド経由で接続するかによって異なります。

### AXIS Camera Station Pro Webクライアント

AXIS Camera Station Pro Webクライアントを使用してプライベートネットワーク上のAXIS Camera Stationサーバーにアクセスする前に、AXIS Camera Stationルート証明書をインストールすることをお勧めします。を参照してください。

Webクライアントにアクセスするには:

1. Webブラウザを開いて、「**https://[address]**」と入力します。
2. AXIS Camera Station Proアカウントを使用してサインインします。

[address] は、AXIS Camera Station ProサーバーのIPアドレスまたはサーバー名です。

クライアントと同じコンピューター上のサーバーに接続している場合は、ローカルホストIP **127.0.0.1** を使用できます。

### root証明書のインストール

AXIS Camera Station root証明書は、WebクライアントとAXIS Camera Stationサーバー間の安全な通信を実現します。証明書をインストールするには:

1. AXIS Camera Station Proを開きます。
2. [Configuration (設定)] > [Security (セキュリティ)] > [Certificates (証明書)] に移動します。
3. [Certificate authority (認証局)] で、[Export... (エクスポート...)] をクリックします。
4. クライアントコンピューターからアクセスできる場所にroot証明書を保存します。
5. ブラウザーでroot証明書を信頼済みの証明書として追加します。

これにはさまざまな方法があります。使用するブラウザーに証明書を追加する方法についての手順をお読みください。

### AXIS Camera Station Cloud Webクライアント

AXIS Camera Station Cloud Webクライアントを使用して**AXIS Camera Station Pro**サーバーに初めてアクセスするには、システムを組織に登録する必要があります。を参照してください。

初めてAXIS Camera Station Cloud Webクライアントを使用して**AXIS Camera Station Edge**装置にアクセスするには、装置で接続サービスを有効にする必要があります。詳細については、AXIS Camera Station Edgeユーザーマニュアルの**装置で接続サービスを有効化する方法**を参照してください。

組織の詳細については、My Systemsユーザーマニュアルをお読みください。

Webクライアントにアクセスするには:

1. <https://acs.mysystems.axis.com>にアクセスします。
2. MyAxisアカウントでサインインします。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## システムへのアクセス

---

### システムを組織に登録する

1. AXIS Camera Station Proを開きます。
2. [Configuration (設定)] > [Connected services (接続中のサービス)] > [Management (管理)] に移動します。
3. [Register (登録)] をクリックし、画面の指示に従います。
4. [Configuration (設定)] > [Connected services (接続中のサービス)] > [Management (管理)] に移動します。
5. [Synchronize system (システムの同期)] をオンにします。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## ユーザーの役割と権限を管理する

---

### ユーザーの役割と権限を管理する

#### AXIS Camera Station Cloud Webクライアント

AXIS Camera Station Cloud Webクライアントは、My Systemsのユーザー管理で設定された権限を持つMy Axisユーザーを使用します。ユーザー管理では、ユーザーをさまざまな役割に招待したり、招待を承諾したりできます。詳細については、およびを参照してください。

ユーザーの役割と権限は、組織レベルで設定されます。たとえば、オペレーターの役割をユーザーに割り当てると、そのユーザーは組織内のどのサイトからでもビデオにアクセスできます。

#### ユーザーの招待

ユーザーを招待するには、*User management in My Systems (My Systemsでのユーザー管理)*に移動します。My Systemsでのユーザーの招待方法の詳細については、*axis.com*の*My Systems*ユーザーマニュアルを参照してください。

#### 招待の承諾

招待を承諾するには、*[User management in My Systems (My Systemsでのユーザー管理)]*に移動します。My Systemsでの招待の承諾方法の詳細については、*axis.com*の*My Systems*ユーザーマニュアルを参照してください。

#### AXIS Camera Station Pro Webクライアント

AXIS Camera Station Pro Webクライアントは、AXIS Camera Stationシステムで設定されたのと同じMicrosoft Windowsのユーザーとグループ、同じ権限を使用します。詳細については、*AXIS Camera Station*ユーザーマニュアルの「*ユーザー権限の設定*」を参照してください。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## Webクライアントを使用する

---

### Webクライアントを使用する

#### ライブビデオを表示する

1.  をクリックして、カメラとビューのペインを開きます。
2. ライブビデオを表示するソースを選択します。

点滅している緑色のステータスLEDは、ライブビデオを視聴していることを示します。

#### ストリームプロファイルの選択

ストリームプロファイルは、解像度、ビデオ形式、フレームレート、圧縮など、ビデオストリームに影響を与える設定のグループです。カメラのストリームプロファイルを変更するには:

1. カメラを選択します。
2. コンテキストメニュー  を開きます。
3.  [Stream profiles (ストリームプロファイル)] をクリックします。
4. 使用可能なストリームプロファイルのいずれかを選択します。

**高** - 最高の画質と解像度を実現するように最適化されます。

**中** - 高画質とパフォーマンスのバランスを取るように最適化されます。AXIS Camera Station Proでのみ使用できます。

**低** - パフォーマンスに最適化されます。

#### 画像をパン、チルト、ズームする

PTZカメラを使用している場合は、ライブビュー画像をパン、チルト、ズームできます。

**パンとチルト** - カメラを向ける画像内をクリックします。

**ズーム** - マウスホイールを前後にスクロールして、ズームインまたはズームアウトします。

#### PTZプリセットに移動する

AXIS Camera Stationで設定した任意のPTZプリセットにアクセスできます。PTZプリセットに移動するには:

1. PTZカメラを選択します。
2. コンテキストメニュー  を開きます。
3.  [PTZ presets (PTZプリセット)] をクリックします。
4. 使用可能なPTZプリセットのいずれかを選択します。

#### 録画の表示

1.  [Go to playback (再生へ移動)] をクリックして、再生ビューを開きます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## Webクライアントを使用する

2. 再生ソースを選択します。詳細については、を参照してください。

3.  をクリックして、イベントが発生したと思われる日付を選択します。

4. タイムラインを使用して、録画を見つけます。

赤色のステータスインジケータは、録画ビデオを視聴していることを示します。

再生コントロール	
	前の録画に戻る
	録画の再生
	次の録画に進む
	0.5秒スキップして戻る
	0.5秒スキップして進む

タイムラインのカラー	
青	連続録画
赤	動体を検知しました
グレーのストライプ	録画無し
紫	クラウドに保存された録画

クラウドストレージ	
	ビデオソースとしてクラウドストレージが選択されました。
	Webクライアントにより、ビデオソースがクラウドストレージに切り替えられました。これは、デバイスのストレージに問題があることを示している可能性があります。

### 再生ソースの選択

装置のAXIS Camera Station Cloudストレージがオンになっている場合は、再生ソースを選択することができます。

1.  [Go to playback (再生へ移動)] をクリックして、再生ビューを開きます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## Webクライアントを使用する

2.  をクリックします。
3.  [Playback source (再生ソース)] をクリックします。
4. [All (すべて)] または [Cloud storage (クラウドストレージ)] を選択します。

再生ソース	
すべて	装置またはサーバー、およびクラウドストレージから録音が再生されます。
クラウドストレージ	クラウドストレージのみから録音が再生されます。

### 再生品質を選択する

1. 表示する録画に移動します。
2.  をクリックします。
3.  [Preferred quality (優先品質)] をクリックします。
4. 希望の画質を選択します。

### 録画のエクスポート

#### 重要

AXIS Camera Station Pro Webクライアントを使用している場合は、AXIS Camera Station root証明書をインストールして、録画をエクスポートする必要があります。

1. エクスポートする録画に移動します。
2.  をクリックします。
3. タイムライン上のマーカーを動かして、開始点と終了点を定義します。開始マーカーと終了マーカーをダブルクリックすると、現在の時刻に移動できます。選択には多くの録画を含むことができます。
4. [エクスポート] をクリックします。Webブラウザは録画をダウンロードフォルダーに保存します。

### 録画を共有する

録画リンクをクリップボードにコピーし、組織内の誰かに送信できます。

1. 共有する録画を開きます。
2. 共有する録画のポイントに移動します。
3.  をクリックして、リンクをクリップボードにコピーします。
4. メッセージにリンクを貼り付けます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録画内の物体を検索する

---

### 録画内の物体を検索する

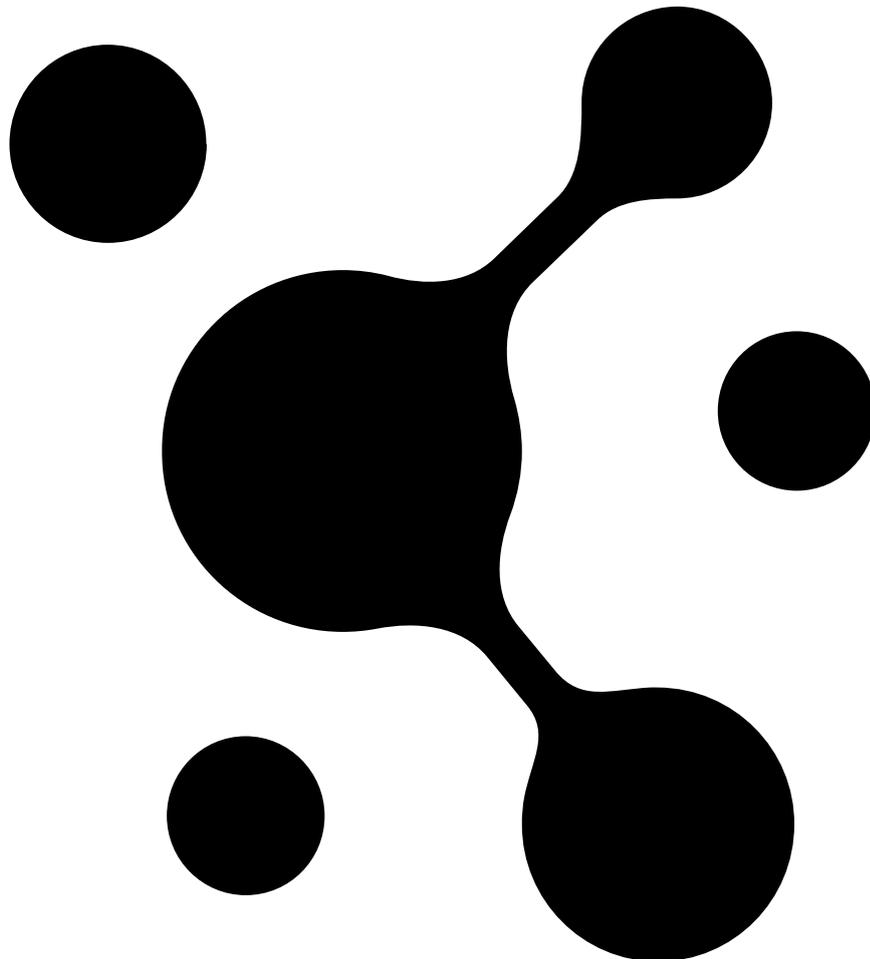
スマート検索を使用すると、録画内の人物や車両などの物体を見つけることができます。

#### 注

- My Systemsのスマート検索を使用するには、接続サービスに登録されているAXIS Camera Station Proシステムのバージョン6.5以降が必要です。
- 検索を開始する前に、AXIS Camera Station ProでSスマート検索2を設定する必要があります。  
「AXIS Camera Station Pro - ユーザーマニュアル」の「スマート検索2の設定」を参照してください。

検索するには、以下の手順に従います。

1. My Systemsメニュー



を開きます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録画内の物体を検索する

---



2. **Smart Search (スマート検索)**を開きます。
3. 検索条件を定義します。
4. **[検索]**をクリックします。

検索条件	
カメラ	カメラによる検索を制限するには、 <b>[Cameras (カメラ)]</b> をクリックして検索に含めるカメラを選択します。
検索期間	検索を時間で制限するには、 <b>[Search interval (検索間隔)]</b> をクリックして時間範囲を選択するか、カスタム間隔を作成します。
人物	人物を検出するには、 <b>[Object characteristics (物体の特徴)]</b> をクリックして、 <b>[Person (人物)]</b> と服の色を選択します。複数の色を選択できます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録画内の物体を検索する

検索条件	
車両	車両を検出するには、[Object characteristics (物体の特徴)] をクリックして、車両のタイプと色を選択します。車両のタイプ色はそれぞれ複数選択できます。
範囲	エリアでフィルターするには、[Area (エリア)] をクリックし、カメラを選択して、[Filter by area on this camera (このカメラでエリアによりフィルター)] をオンにします。画像内の対象範囲を調整し、必要に応じて点を追加または削除します。
ライン横断	ライン横断でフィルターするには、[Line crossing (ライン横断)] をクリックし、カメラを選択して、[Filter by line crossing on this camera (このカメラでライン横断によりフィルター)] をオンにします。画像内の線を調整し、必要に応じて点を追加または削除します。
サイズと継続時間	サイズと期間でフィルターするには、[Size and duration (サイズと期間)] をクリックし、カメラを選択して、[Filter by size and duration on this camera (このカメラでサイズと期間によりフィルター)] をオンにします。画像全体に対するパーセンテージで最小の幅と高さを調整します。最小期間を秒単位で調整します。
速度	速度でフィルターするには、[Speed (速度)] をクリックし、カメラを選択して、[Filter by speed on this camera (このカメラで速度によりフィルター)] をオンにします。フィルターに含める速度範囲を指定します。 注 速度フィルターは、レーダーやフュージョンカメラなど、速度を検知できる製品で使用できます。
不明な物体の検知	スマート検索が不明として分類した検知を含めるには、[Unknown object detections (未知の物体の検知)] を選択します。

検索結果	
最新の検知を先頭に 	スマート検索では、最新の検知を先頭に、降順で検索結果が表示されます。最も古い検知結果を先頭に表示するには、  [Oldest first (もっとも古い検知結果を先頭に)] をクリックします。
Columns (列) 	検索結果のサムネイルのサイズを調整するには、[Columns (列)] をクリックし、列数を変更します。
	同じイベントに属する可能性が高い検知をグループ化するには、時間間隔ごとにグループ化します。  ドロップダウンメニューから間隔を選択します。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録音のクラウドへの保存

---

### 録音のクラウドへの保存

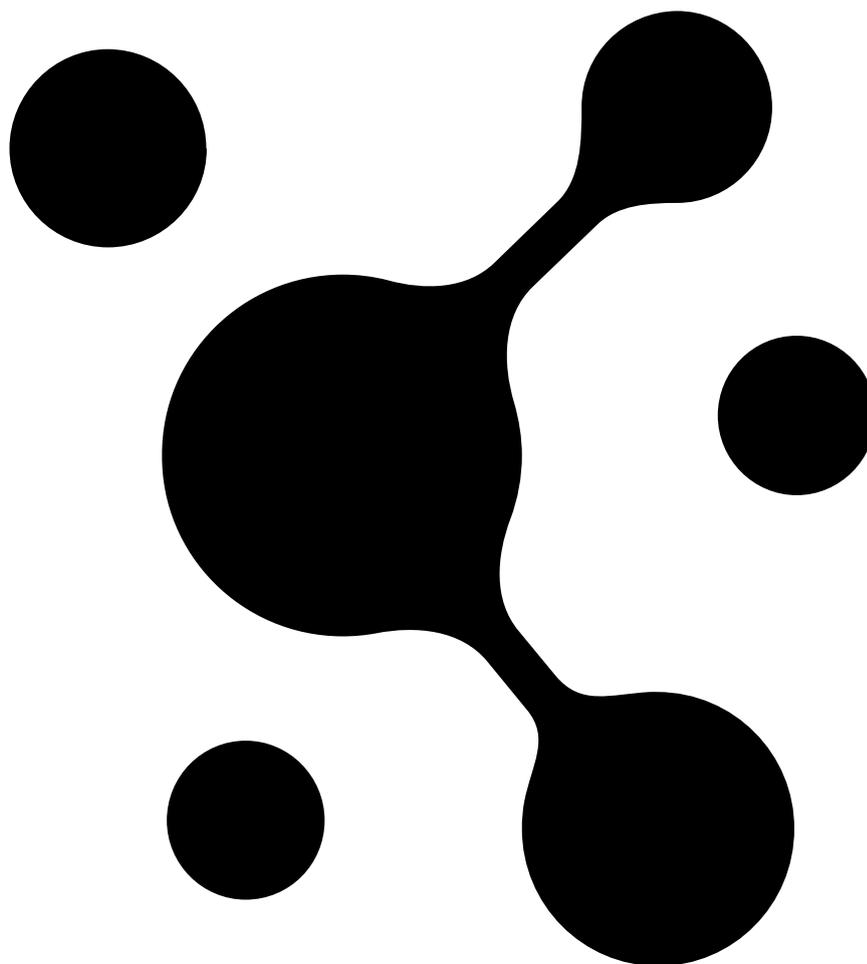
AXIS Camera Station Cloud Storageを活用することで、録画をクラウドに保存することができます。クラウドストレージの設定方法：

1. 装置で接続サービスを有効化する方法詳細については、AXIS Camera Station Edgeユーザーマニュアルの装置で接続サービスを有効化する方法を参照してください。
2. 組織のクラウドストレージの有効化詳細については、を参照してください。
3. 個々のカメラのクラウドストレージをオンにします。詳細については、を参照してください。

AXIS Camera Station Cloud Storageから必要なサービスに接続できるようにするには、ファイアウォールでいくつかのトラフィックを許可する必要があります。詳細については、を参照してください。

### 組織のクラウドストレージの有効化

1. My Systemsメニュー

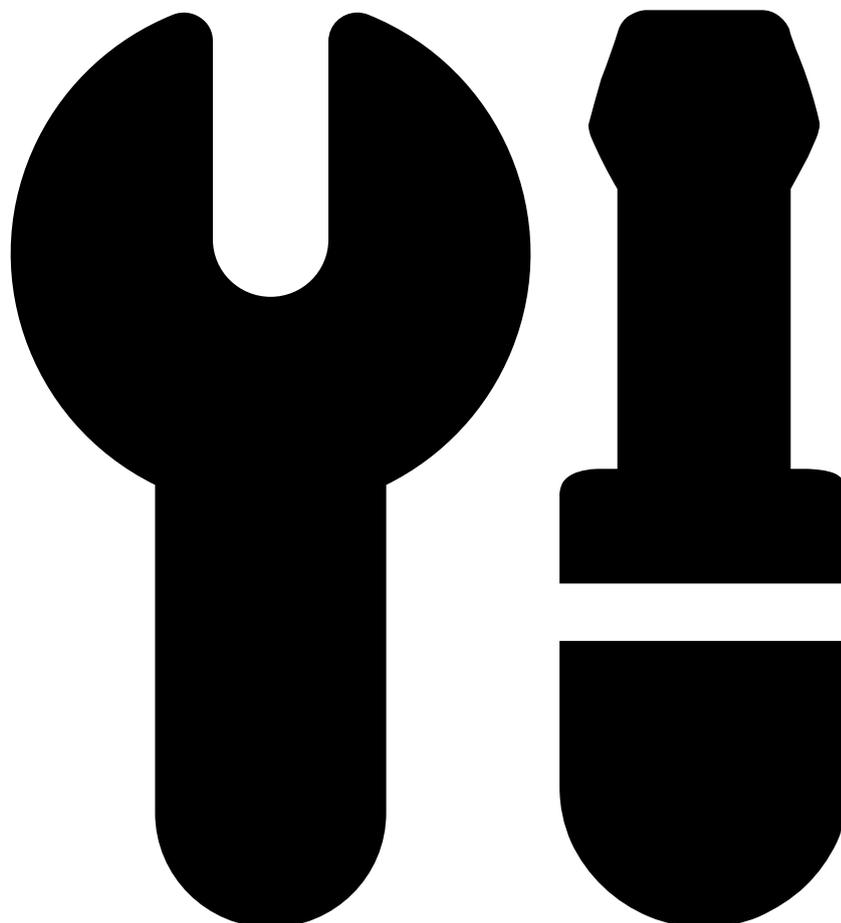


を開きます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録音のクラウドへの保存

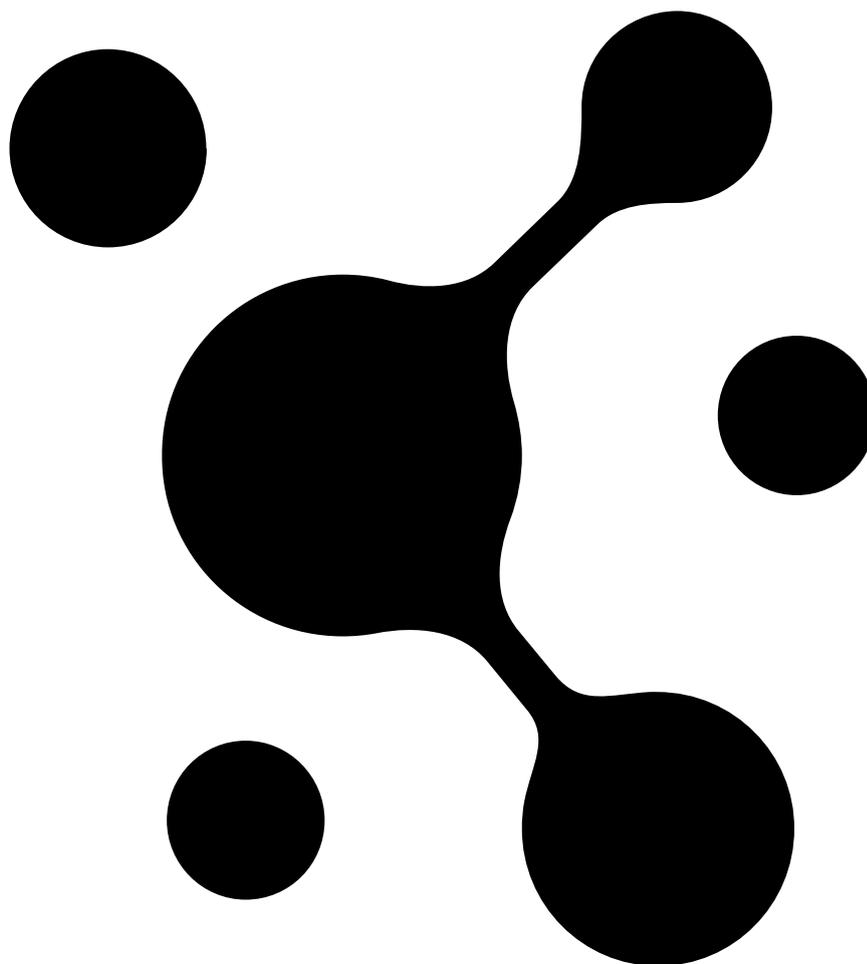
---



2. [Cloud storage (クラウドストレージ)] を開きます。
3. [Activate (有効化)] をクリックし、画面の指示に従います。

### 個々のカメラのクラウドストレージをオンにする

1. My Systemsメニュー

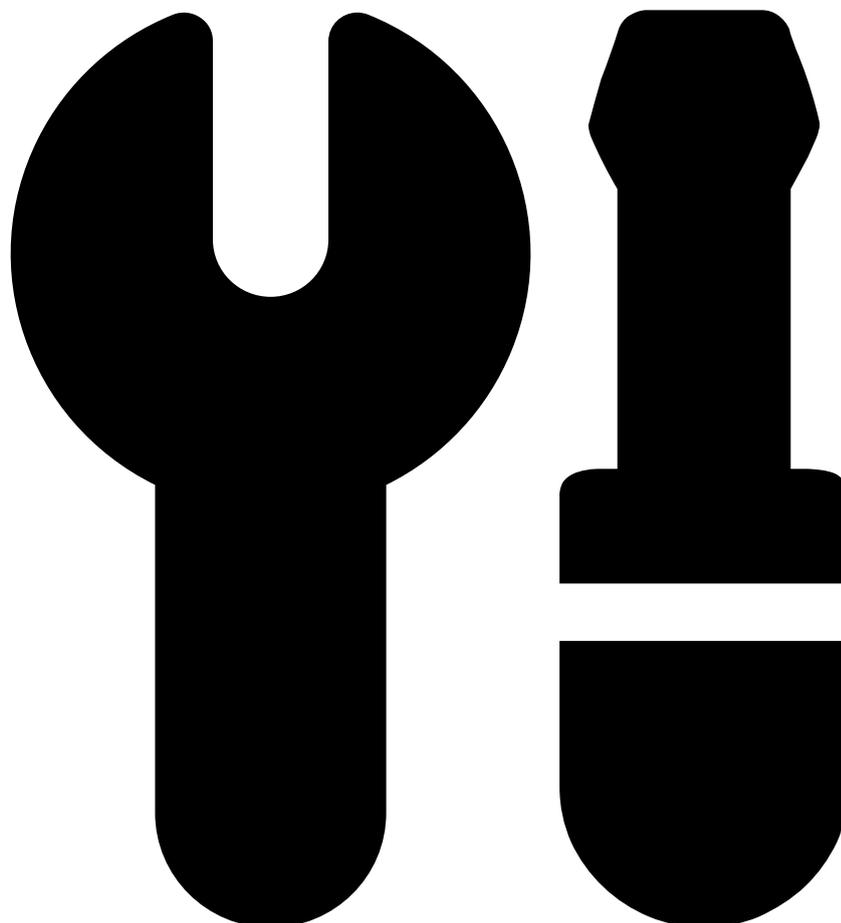


を開きます。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録音のクラウドへの保存

---



2. [Cloud storage (クラウドストレージ)] を開きます。
3. クラウドストレージをオンにするカメラを選択します。
4. [Turn on cloud storage (クラウドストレージをオンにする)] をクリックします。
5. [確認] をクリックします。

# AXIS Camera Station Webクライアント

## 録音のクラウドへの保存

### クラウドストレージ設定

ストレージ設定	
保存先	保存先とは、録音を保存する場所を指しています。保存先を変更しても、これは今後保存する録画にのみ適用され、古い録画は移動されません。
保持期間(日数)	現在時点では、保存期間が30日に定められています。
録画の解像度	現在時点では、解像度が720pに固定されています。

### ファイアウォールの構成

AXIS Camera Station Cloud Storageから必要なサービスに接続できるようにするには、ファイアウォールで以下のURLを許可する必要があります。

- \*.connect.axis.com
  - prod.keyserver.vms.connect.axis.com
  - prod.cloudstorage.vms.connect.axis.com
- \*.wasabisys.com
  - \*.s3.<リージョン>.wasabisys.com

<リージョン>	説明
ap-southeast-2	オーストラリア
ca-central-1	カナダ
eu-central-2	EU
eu-west-1	イギリス
us-east-1	アメリカ

# AXIS Camera Station Webクライアント

## トラブルシューティング

### トラブルシューティング

課題	原因	解決策
クラウド内でWebクライアントにアクセスできない	インターネットにアクセスできません。	インターネットにアクセスできることを確認してください。
	サービスがダウンしています。	<i>status.axis.com</i> にアクセスし、サービスが実行されているかどうかを確認してください。
プライベートネットワーク上のWebクライアントにアクセスできない	別のプロセスがすでにポート443を使用しているため、リバースプロキシコンポーネントは起動しません。	<b>オプション1:</b> ポート443を使用しているサービスを無効にしてください。
		<b>オプション2:</b> <ol style="list-style-type: none"><li>AXIS Camera Station Pro Service ControlでWebクライアントポートを変更してください。</li><li>AXIS Camera Station Pro サービスを再起動します。</li><li><code>https://[Server IP address]:[new port]/web-client/</code>でWebクライアントにアクセスします。</li></ol>
ビデオのパフォーマンスが悪い	使用しているビデオストリームが多すぎます。	ビデオストリームの数を減らしてください。
	グラフィックカードが最低要件を満たしていません。を参照してください。	コンピューターをアップグレードしてください。

